

<執筆者紹介> (2016年10月現在)

栗原慎二 (くりはら しんじ) 編著者 執筆担当：はじめに、1章、3章、4章、5章

埼玉大学大学院文化科学研究科修士課程修了、兵庫教育大学大学院学校教育学研究科修了、博士(学校教育学)。埼玉県立高校教諭を経て、現在、広島大学大学院教育学研究科教授。公益社団法人学校教育開発研究所(AISES)代表理事。

【主な著作】『児童・生徒のための学校環境適応ガイドブック』協同出版(編著)、『いじめ防止6時間プログラム』ほんの森出版(編著)、『ブリーフセラピーを生かした学校カウンセリングの実際』ほんの森出版(単著)、『新しい学校教育相談の在り方と進め方』ほんの森出版(単著)、他多数

井上 弥 (いのうえ わたる) 編著者 アセスのプログラム制作 執筆担当：2章

広島大学教育学部卒業、広島大学大学院教育学研究科修了、博士(心理学)。広島大学学校教育学部附属教育実践センター講師などを経て、現在、広島大学大学院教育学研究科学習開発学講座教授。

【主な著作】『児童・生徒のための学校環境適応ガイドブック』協同出版(編著)、『教師のための教育実践心理学』ナカニシヤ出版(分担執筆)、『進路適性検査CATCH(Career aptitude test for choice)』第一学習社(検査開発とマニュアル分担執筆)、他多数

米沢 崇 (よねざわ たかし) 執筆担当：付章

兵庫教育大学学校教育学部卒業、広島大学大学院教育学研究科博士課程後期修了、博士(教育学)。奈良教育大学教育学部准教授を経て、現在、広島大学大学院教育学研究科学習開発学講座准教授。

【主な著作】『児童・生徒のための学校環境適応ガイドブック』協同出版(分担執筆)

山田洋平 (やまだ ようへい) 執筆担当：付章

広島大学大学院教育学研究科博士課程後期修了、博士(心理学)。福岡教育大学研究補助員を経て、現在、梅光学院大学子ども学部講師。

【主な著作】『児童・生徒のための学校環境適応ガイドブック』協同出版(分担執筆)、『社会性と情動の学習(SEL-8S)の進め方 小学校編』、同『中学校編』ミネルヴァ書房(共著)、『よくわかる生徒指導・キャリア教育』ミネルヴァ書房(分担執筆)

*本書に付属するアセスのプログラムは、Windows10のExcel2016、Windows8のExcel2013、Windows7のExcel2010、Windows VistaのExcel2007、Windows XPのExcel2003、およびMac OS XのExcel for Mac 2011で動作を確認しています。Excel for Mac 2016では動作しませんのでご注意ください。